

このページでは、「いっしょに！ OSAKINI プロジェクト」と題して、2021年4月に設立された大崎町SDGs推進協議会（参画団体：大崎町、鹿児島相互信用金庫、株式会社そらのまち、株式会社南日本放送、有限会社そおりサイクルセンター、合作株式会社）の活動をご紹介します。

いっしょに

OSAKINI PROJECT

VOL. 20

みなさん、こんにちは！
新しい年が始まったかと思えば、あっという間に1か月が過ぎていました。
私は目標を立てるのが苦手なのですが、今年は1か月ごとに小さな目標をたてて実行しています。続くと良いのですが……。みなさんの今年の目標も、ぜひおしえてください！！
さて、今回はこのような内容でお伝えします。



中垣るる（なかがきるる）
事務局 広報/PR担当
所属：合作株式会社

大崎町内の先生たちと新しい冊子をつくりました

地域の取り組みを活かして環境問題について考える教材を作るため、毎月1回、大崎町内の各小中学校から有志の先生方が集まり、議論を重ねてきました。2022年5月に発足した教材検討委員会では、町内7校の先生たちと協議会メンバーがいっしょに学習の在り方を検討してきました。

ごみの分別とリサイクルという大崎町ならではの取り組みを通じて、子どもたちにどんなふうに環境のことや、地域のことを学んでもらうのが良いのか、アイデアを出し合い、大崎町に赴任した先生が誰でも活用できるガイドブックがついに完成。2月8日には、できたてのガイドブックを使った授業が、菱田小学校でおこなわれます。来年度から、各学校の方針に合わせて、冊子に掲載のアイデアが取り入れられる予定です。

大崎町での取り組みが、実は日本や世界から見ても珍しく、先進的であることや、なぜ資源を循環させる必要があるのかを、子どもたちはもちろん先生方も楽しく前向きに学べる機会を、この冊子を通じて作っていかれたらと思っています。



ガイドブックの完成イメージ